

資料

令和元年度 沖縄県産業廃棄物実態調査 フォローアップ業務報告書

目次

資料1. 多量排出事業者による産業廃棄物処理計画実施状況報告の集計結果	資-1
資料2. 農業系廃棄物の集計結果	資-3
資料3. 発生及び処理・処分状況に関する統計表（動物のふん尿除く）	資-4
資料4. 意識調査結果	資-11
1. 排出事業者	資-11
2. 処分業者	資-20

資料1. 多量排出事業者による産業廃棄物処理計画

実施状況報告の集計結果

令和元年度（2019年度）に提出された平成30年度（2018年度）分の多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書は79件（産業廃棄物：60件、特別管理産業廃棄物：19件[うち産業廃棄物との重複4件]）で、報告された廃棄物の種類毎に排出量及び処理量を集計した。

1. 産業廃棄物処理計画実施状況報告（平成30年度実績）の集計結果

(単位:トン)

区 分 種 類	排出量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後の再生利用した量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
燃え殻	2,869		2,855	14		1	13			1		1		
汚泥	175,040	7,175	1,868	115,872		8,896	100,576	12,285	490	46,427	1	45,205		32
廃油	91									91	2	8		20
廃酸	317									317	317			
廃アルカリ	4									4				
廃プラスチック類	3,498							14	14	3,484	402	1,265		188
紙くず	446									446	47	260		
木くず	21,782							157		21,704	805	9,433	2	7
繊維くず	25							8	8	17	2	2		
動植物性残さ	25,713	24,486		4,182	2,955	695	172			695		695		
動物系固形不要物														
ゴムくず	18									5		5		
金属くず	2,419									2,419	899	2,283		
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	15,040	3,228		1,260				2,439	27	9,369	1,215	3,554		
鉱さい	21,176						21,176							
がれき類	169,453	4,446						4,695		138,476	3,098	130,043		
ばいじん	134,326	2,229	2,209	165				2,442		153,801	4	153,797		
動物のふん尿														
動物の死体														
その他廃棄物	22,616							11	11	14,293	1,437	10,567		
合 計	594,833	41,564	6,932	121,493	2,955	9,592	121,937	22,051	550	391,549	8,229	357,119	2	247

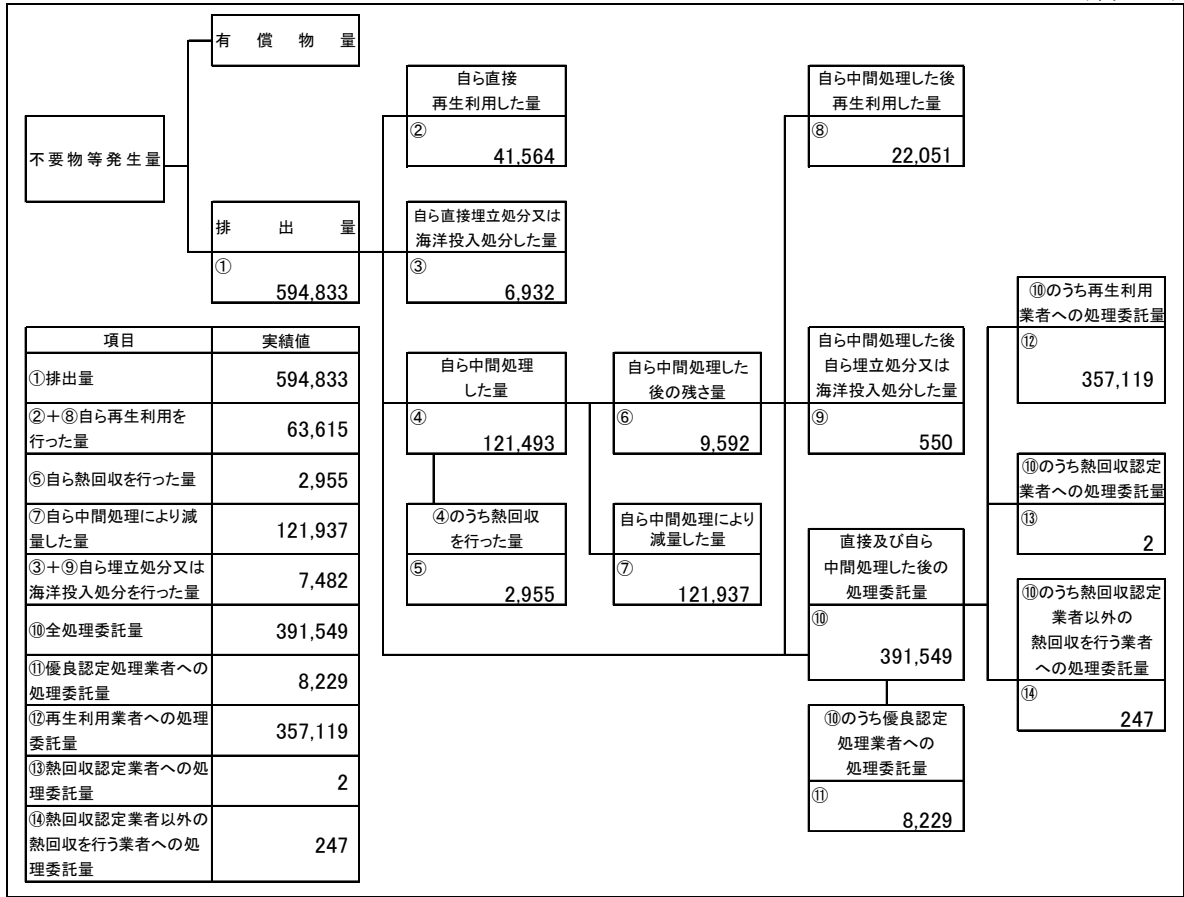
2. 特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告（平成30年度実績）の集計結果

(単位:トン)

区 分 種 類	排出量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後の再生利用した量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
廃石綿等	104									104				
引火性廃油	3									3	1			
特管ばいじん	4,496									4,496	4,496	4,496		
感染性廃棄物	1,267			72		72				1,196	243	10		138
廃酸・廃アルカリ														
特管廃油	1									1	1			
特管燃え殻														
特管汚泥	59									59	59	59		
特管鉱さい														
廃PCBなど	146									92		92		
合 計	6,076			72		72				5,951	4,801	4,656		138

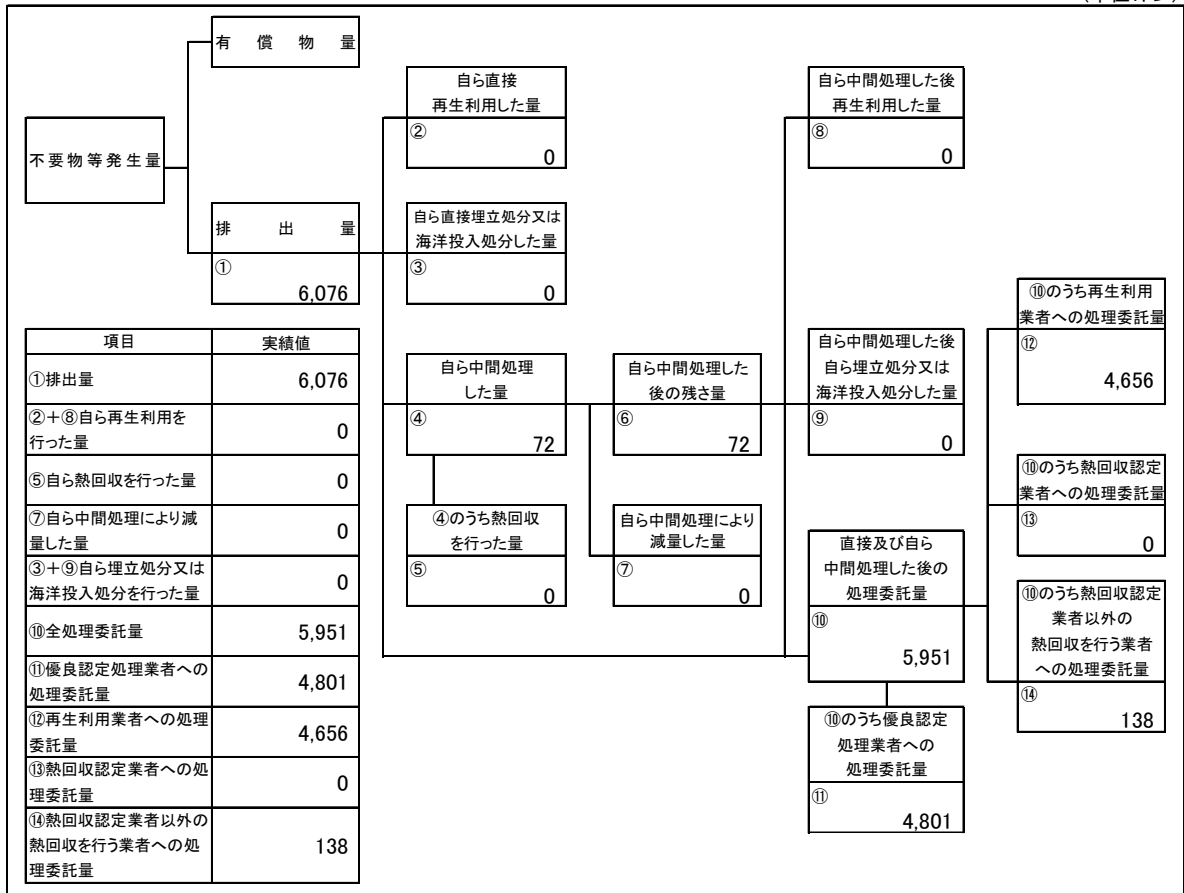
注) 表中の数値は四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

(単位:トン)



産業廃棄物の処理フロー(平成30年度(2018年度)実績)

(単位:トン)



特別管理産業廃棄物の処理フロー(平成30年度(2018年度)実績)

資料2. 農業系廃棄物の集計結果

1. 動物のふん尿（平成30年度（2018年度））

項目	区分	家畜飼養頭羽数 (頭、羽)	ふん尿量 (トン/年)
肉	用牛	74,720	703,456
乳	用牛	4,230	72,514
	豚	209,800	486,012
採卵	鶏	1,356,000	60,257
	ブロイラー	574,261	27,249
合	計	2,219,011	1,349,488

出典：「畜産統計」（平成31年2月1日現在 農林水産省）

出典：「家畜・家きん等の飼養状況調査結果」（平成30年12月末 沖縄県農林水産部畜産課）

2. 動物の死体（平成30年度（2018年度））

項目	区分	家畜飼養頭数 (頭)	死体重量 (トン/年)
肉	用牛	74,720	866
乳	用牛	4,230	157
	豚	209,800	659
合	計	288,750	1,682

出典：「畜産統計」（平成31年2月1日現在 農林水産省）

3. 農業系廃プラスチック類（平成30年度（2018年度）） （単位：トン/年）

区分	埋立	焼却	再生	その他	合計	
合	計	526.5	79.5	451.7	6.4	1,064.1

出典：「沖縄県の園芸・流通」（令和元年10月 沖縄県農林水産部）

資料3. 発生及び処理・処分状況に関する統計表（動物のふん尿除く）

1. 種類別の発生及び処理・処分状況（平成30年度（2018年度）：種類別変換）

（単位：トン/年）

区分 種類	発生量	有償物量	排出量	再生利用量	減量化量	最終処分量	その他量 (保管量)	資源化量
合計	2,054,578	251,134	1,803,444	909,173	851,376	42,196	700	1,160,307
燃え殻	3,965	2,203	1,762	473	▲ 1,470	2,758		2,677
汚泥	977,506	40,756	936,751	119,552	815,517	1,659	23	160,308
廃プラスチック類	20,820	180	20,641	8,011	135	12,475	19	8,191
木くず	35,429	104	35,325	24,858	9,024	796	648	24,962
動植物性残さ	288,596	165,936	122,661	107,492	15,169			273,428
金属くず	23,939	8,742	15,197	14,764	20	412	1	23,506
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	88,445	8,295	80,150	68,833	▲ 1,302	12,614	5	77,128
鉱さい	24,974	162	24,812	24,812				24,974
がれき類	410,828	5,729	405,099	398,542		6,557		404,271
ばいじん	143,069	16,691	126,378	125,020		1,358		141,711
上記以外の種類	37,006	2,336	34,670	16,816	14,282	3,567	4	19,152

注) 本表は、中間処理によって変化した処理後の種類(種類別変換の例: 木くず→焼却→燃え殻)で集計しているため、減量化量のうち増量(マイナス表記)となるものがある。

2. 種類別の発生及び処理・処分状況（平成30年度（2018年度）：種類別無変換）

（単位：トン/年）

区分 種類	発生量	有償物量	排出量	再生利用量	減量化量	最終処分量	その他量 (保管量)	資源化量
合計	2,054,578	251,134	1,803,444	909,173	851,376	42,196	700	1,160,307
燃え殻	3,965	2,203	1,762	134	3	1,624		2,338
汚泥	977,506	40,756	936,751	124,231	810,847	1,650	23	164,986
廃プラスチック類	20,820	180	20,641	8,014	1,993	10,615	19	8,193
木くず	35,429	104	35,325	25,054	8,625	999	648	25,158
動植物性残さ	288,596	165,936	122,661	102,737	19,769	154		268,673
金属くず	23,939	8,742	15,197	14,764	18	414	1	23,506
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	88,445	8,295	80,150	68,833	679	10,633	5	77,128
鉱さい	24,974	162	24,812	24,812				24,974
がれき類	410,828	5,729	405,099	398,542		6,557		404,271
ばいじん	143,069	16,691	126,378	125,020		1,358		141,711
上記以外の種類	37,006	2,336	34,670	17,033	9,442	8,191	4	19,369

注) 本表は、中間処理を経た場合でも発生時の種類のまま(種類別無変換の例: 木くず→焼却→木くず)で集計している。

3. 業種別の発生及び処理・処分状況（平成30年度（2018年度））

（単位：トン/年）

区分 業種	発生量	有償物量	排出量	再生利用量	減量化量	最終処分量	その他量 (保管量)	資源化量
合計	2,054,578	251,134	1,803,444	909,173	851,376	42,196	700	1,160,307
建設業	471,044	2,875	468,169	430,030	10,985	26,480	674	432,905
製造業	610,644	219,391	391,253	290,482	95,837	4,932	1	509,873
電気・水道業	937,375	27,658	909,717	173,098	732,781	3,838		200,756
情報通信	2,890	368	2,522	667	33	1,822		1,035
卸・小売業	7,277	182	7,095	3,228	1,745	2,118	4	3,410
サービス業	4,834	274	4,560	2,045	1,885	630		2,319
その他の業種	20,514	386	20,128	9,623	8,109	2,376	21	10,009

表 3 - 1 種類別 - 発生及び処理・処分状況 (平成 30 年度 (2018 年度))

(その1)

(単位: t/年)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量							自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)				(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外
合計	2,054,578	251,134	1,803,444	954,469	169,172	68,273	930	99,320	1	648	848,975	97,313	2,909	739,207	9,494	52	852,561	3,840	3,840
燃え殻	3,965	2,203	1,762	10	12			12			1,752		1,130	352	270		1,764	1,130	1,130
汚泥	977,506	40,756	936,751	878,588	95,696	20,326	930	74,440			58,163		318	53,078	3	23	128,793	1,249	1,249
有機性汚泥	742,584	26,482	716,103	698,129	64,294	1,433		62,861			17,974			13,234			76,094		
無機性汚泥	234,922	14,274	220,648	180,459	31,402	18,893	930	11,579			40,189		318	39,845	3	23	52,698	1,249	1,249
廃油	6,809	298	6,511	1,754	1,753			1,753			4,757			4,757			6,510		
一般廃油	4,111	275	3,836	3	2			2			3,833			3,833			3,835		
廃溶剤	22		22								22			22			22		
固形油	2,398		2,398	1,751	1,751			1,751			647			647			2,398		
油でい	169	23	146								146			146			146		
油付着物類	109		109								109			109			109		
廃酸	632		632								632			632			632		
廃アルカリ	106		106								106			106			106		
廃プラスチック類	20,820	180	20,641	861	696	17		679			19,779		8	19,165	2,538	19	22,409	8	8
廃プラスチック	15,451	159	15,292	860	695	17		678			14,432		8	14,594	1,766	14	17,060	8	8
廃タイヤ	5,370	21	5,349	1	1			1			5,348			4,571	772	5	5,349		
紙くず	5,516	1,727	3,789	17	5			5			3,771			3,767	4		3,776		
木くず	35,429	104	35,325	2,134	2,087	742		697	648		33,192			33,179	13		34,536		
繊維くず	151		151								151			151			151		
動植物性残さ	288,596	165,936	122,661	4,587	2,739	1,860		879			118,074	92,452		30,757			31,636		
動物系固形不要物	925		925								925			925			925		
ゴムくず	104		104								104		95	8	1		104	95	95
金属くず	23,939	8,742	15,197	4,026	4,007	1,925		2,083			11,172			11,057	114	1	13,254		
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	88,445	8,295	80,150	3,950	3,949			3,948	1		76,200			77,152	779	5	81,884		
鋸さい	24,974	162	24,812	24,469	24,469	24,469					343			343			343		
がれき類	410,828	5,729	405,099	33,544	33,544	18,934		14,610			371,556	4,861		362,631	4,064		381,304		
コンクリート片	214,494	3,101	211,394	12,899	12,899			12,899			198,495	4,861		190,223	3,411		206,533		
廃アスファルト	166,524	2,628	163,896	20,644	20,644	18,934		1,710			143,251			142,666	585		144,961		
その他	29,810		29,810								29,810			29,742	67		29,810		
ばいじん	143,069	16,691	126,378								126,378		1,358	125,020			126,378	1,358	1,358
動物のふん尿																			
動物の死体	1,682		1,682								1,682			1,682			1,682		
その他産業廃棄物	21,081	311	20,771	530	216			216			20,240			14,445	1,710	4	16,375		
感染性廃棄物	2,686		2,686	92							2,593			2,593			2,593		
混合物等	18,395	311	18,085	438	216			216			17,647			11,851	1,710	4	13,781		

(その2)

(単位：t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (E5+G5)	資源化量 (B+R)		
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳						
		(O)	(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(M)	(処理主体の内訳)					(Q1)	(Q2)	(Q3)				
			業者	自治体	県内	県外	業者	自治体		県内	県外	(委託処理後の処理内訳)									
												再生利用量 (M1)								最終処分量 (M2)	
合計	848,022	9,495	8,756	739	8,549	946	838,527	835,964	2,563	828,145	10,382	772,448	743,587	28,861	909,173	42,196	3,840	1,127	37,230	700	1,160,307
燃え殻	634	270	270		270		364	364		364		1,831	473	1,358	473	2,758	1,131	166	1,461		2,677
汚泥	127,521	3	3		3		127,518	127,518		124,592	2,926	99,633	99,226	407	119,552	1,659	1,248		410	23	160,308
有機性汚泥	76,094						76,094	76,094		76,094		51,391	51,156	235	52,589	235			235		79,070
無機性汚泥	51,427	3	3		3		51,424	51,424		48,498	2,926	48,242	48,071	172	66,963	1,423	1,248		175	23	81,237
廃油	6,510						6,510	6,510		6,450	60	3,853	3,853		3,853						4,152
一般廃油	3,835						3,835	3,835		3,777	59	1,435	1,435		1,435						1,710
廃溶剤	22						22	22		22											
固形油	2,398						2,398	2,398		2,398		2,398	2,398		2,398						2,398
油でい	146						146	146		146		21	21		21						44
油付着物類	109						109	109		108	1										
廃酸	632						632	632		325	307										
廃アルカリ	106						106	106		60	46	12	12		12						12
廃プラスチック類	22,382	2,538	1,800	738	2,530	8	19,844	19,793	51	19,812	32	17,924	7,994	9,930	8,011	12,475	8	734	11,738	19	8,191
廃プラスチック	17,038	1,766	1,029	738	1,758	8	15,272	15,221	51	15,241	31	13,379	3,482	9,896	3,499	11,671	8	734	10,933	14	3,658
廃タイヤ	5,344	772	772		772		4,572	4,572		4,571	1	4,545	4,512	33	4,512	805			805	5	4,533
紙くず	3,776	4	4		4		3,772	3,772		3,772		2,652	2,599	53	2,599	57			57		4,327
木くず	33,889	13	13		13		33,876	33,392	485	33,876		24,899	24,116	783	24,858	796			795	648	24,962
繊維くず	151						151	151		151		120	20	100	20	100			100		20
動植物性残さ	31,636						31,636	31,589	47	31,636		13,180	13,180		107,492						273,428
動物系固形不要物	925						925	925		925		925	925		925						925
ゴムくず	9	1	1		1		8	8		8		4	1	3	1	99	95		4		1
金属くず	13,253	114	114		110	4	13,140	13,121	19	13,140		13,138	12,839	299	14,764	412			412	1	23,506
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	81,879	780	779	1	780		81,100	80,856	244	81,016	84	80,667	68,833	11,834	68,833	12,614		226	12,387	5	77,128
鋸さい	343						343	343		343		343	343		24,812						24,974
がれき類	381,304	4,064	4,064		3,910	153	377,241	377,241		377,241		377,241	374,747	2,494	398,542	6,557			6,555		404,271
コンクリート片	206,533	3,411	3,411		3,411		203,122	203,122		203,122		203,122	201,272	1,850	206,133	5,261			5,259		209,234
廃アスファルト	144,961	585	585		432	153	144,376	144,376		144,376		144,376	143,925	451	162,859	1,037			1,036		165,487
その他	29,810	67	67		67		29,742	29,742		29,742		29,742	29,550	192	29,550	260			260		29,550
ばいじん	125,020						125,020	125,020		118,365	6,655	125,020	125,020		125,020	1,358	1,358				141,711
動物のふん尿																					
動物の死体	1,682						1,682	650	1,032	1,682		414	414		414						414
その他産業廃棄物	16,371	1,710	1,710		929	781	14,660	13,975	686	14,388	273	10,592	8,991	1,601	8,991	3,311			3,310	4	9,301
感染性廃棄物	2,593						2,593	2,593		2,326	267	1	1		1						1
混合物等	13,777	1,710	1,710		929	781	12,067	11,381	686	12,061	5	10,591	8,990	1,601	8,990	3,311			3,310	4	9,300

表3-2 種類別（無変換）－発生及び処理・処分状況（平成30年度（2018年度））

(その1)

(単位：t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量							自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量							
				(D)	自己中間処理後量					(G)	自己未処理の処理内訳						(処理先地域の内訳)							
					(E)	(自己中間処理後の処理内訳)					(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)		(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外	
						再生利用量	自己最終 処分量	委託中間 処理量	委託直接 最終処分量															その他量
合計	2,054,578	251,134	1,803,444	954,469	169,172	68,273	930	99,320	1	648	848,975	97,313	2,909	739,207	9,494	52	852,561	3,840	3,840					
燃え殻	3,965	2,203	1,762	10	1			1			1,752		1,130	352	270		1,753	1,130	1,130					
汚泥	977,506	40,756	936,751	878,588	95,696	20,326	930	74,440			58,163		318	57,818	3	23	133,533	1,249	1,249					
有機性汚泥	742,584	26,482	716,103	698,129	62,398	1,433		60,965			17,974			17,974			78,977							
無機性汚泥	234,922	14,274	220,648	180,459	33,298	18,893	930	13,475			40,189		318	39,845	3	23	54,556	1,249	1,249					
廃油	6,809	298	6,511	1,754	1,753			1,753			4,757			4,757			6,510							
一般廃油	4,111	275	3,836	3	2			2			3,833			3,833			3,835							
廃溶剤	22		22								22			22			22							
固形油	2,398		2,398	1,751	1,751			1,751			647			647			2,398							
油でい	169	23	146								146			146			146							
油付着物類	109		109								109			109			109							
廃酸	632		632								632			632			632							
廃アルカリ	106		106								106			106			106							
廃プラスチック類	20,820	180	20,641	861	696	17		679			19,779		8	17,164	2,538	19	20,407	8	8					
廃プラスチック	15,451	159	15,292	860	695	17		678			14,432		8	12,593	1,766	14	15,059	8	8					
廃タイヤ	5,370	21	5,349	1	1			1			5,348			4,571	772	5	5,349							
紙くず	5,516	1,727	3,789	17	5			5			3,771			3,767	4		3,776							
木くず	35,429	104	35,325	2,134	2,087	742		697		648	33,192			33,179	13		34,536							
繊維くず	151		151								151			151			151							
動植物性残さ	288,596	165,936	122,661	4,587	2,739	1,860		879			118,074	92,452		26,017			26,896							
動物系固形不要物	925		925								925			925			925							
ゴムくず	104		104								104		95	8	1		104	95	95					
金属くず	23,939	8,742	15,197	4,026	4,007	1,925		2,083			11,172			11,057	114	1	13,254							
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	88,445	8,295	80,150	3,950	3,949			3,948	1		76,200			75,151	779	5	79,883							
鋸さい	24,974	162	24,812	24,469	24,469	24,469					343			343			343							
がれき類	410,828	5,729	405,099	33,544	33,544	18,934		14,610			371,556	4,861		362,631	4,064		381,304							
コンクリート片	214,494	3,101	211,394	12,899	12,899			12,899			198,495	4,861		190,223	3,411		206,533							
廃アスファルト	166,524	2,628	163,896	20,644	20,644	18,934		1,710			143,251			142,666	585		144,961							
その他	29,810		29,810								29,810			29,742	67		29,810							
ばいじん	143,069	16,691	126,378								126,378		1,358	125,020			126,378	1,358	1,358					
動物のふん尿																								
動物の死体	1,682		1,682								1,682			1,682			1,682							
その他産業廃棄物	21,081	311	20,771	530	227			227			20,240			18,447	1,710	4	20,388							
感染性廃棄物	2,686		2,686	92	11			11			2,593			2,593			2,604							
混合物等	18,395	311	18,085	438	216			216			17,647			15,854	1,710	4	17,784							

(その2)

(単位：t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量					委託中間処理量				委託中間処理後量			処理主体の内訳							
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(Q1)	(Q2)	(Q3)					
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外	M					再生利用量 (M1)			最終処分量 (M2)	
																					事業者
合計	848,022	9,495	8,756	739	8,549	946	838,527	835,964	2,563	828,145	10,382	772,448	743,587	28,861	909,173	42,196	3,840	1,127	37,230	700	1,160,307
燃え殻	623	270	270		270		353	353		353		359	134	225	134	1,624	1,131	0	488		2,338
汚泥	132,261	3	3		3		132,258	132,258		129,333	2,926	104,303	103,905	398	124,231	1,650	1,248		401	23	164,986
有機性汚泥	78,977						78,977	78,977		78,977		54,309	54,048	261	55,481	261			261		81,962
無機性汚泥	53,284	3	3		3		53,281	53,281		50,356	2,926	49,995	49,857	137	68,750	1,389	1,248		140	23	83,024
廃油	6,510						6,510	6,510		6,450	60	3,941	3,855	86	3,855	86			89		4,153
一般廃油	3,835						3,835	3,835		3,777	59	1,506	1,436	70	1,436	70			70		1,711
廃溶剤	22						22	22		22											
固形油	2,398						2,398	2,398		2,398		2,398	2,398	0	2,398	0			3		2,398
油でい	146						146	146		146		29	21	8	21	8			8		44
油付着物類	109						109	109		108	1	8	0	8	0	8			8		0
廃酸	632						632	632		325	307	85	41	44	41	44			44		41
廃アルカリ	106						106	106		60	46	49	48	1	48	1			1		48
廃プラスチック類	20,380	2,538	1,800	738	2,530	8	17,842	17,792	51	17,810	32	16,065	7,996	8,069	8,014	10,615	8	735	9,890	19	8,193
廃プラスチック	15,037	1,766	1,029	738	1,758	8	13,270	13,220	51	13,239	31	11,517	3,484	8,033	3,501	9,807	8	735	9,082	14	3,660
廃タイヤ	5,344	772	772		772		4,572	4,572		4,571	1	4,548	4,512	36	4,512	808			807	5	4,533
紙くず	3,776	4	4		4		3,772	3,772		3,772		2,707	2,606	101	2,606	105			104		4,333
木くず	33,889	13	13		13		33,876	33,392	485	33,876		25,298	24,312	986	25,054	999		49	949	648	25,158
繊維くず	151						151	151		151		121	20	101	20	101			101		20
動植物性残さ	26,896						26,896	26,849	47	26,896		8,580	8,425	154	102,737	154		3	150		268,673
動物系固形不要物	925						925	925		925		925	925		925						925
ゴムくず	9	1	1		1		8	8		8		5	1	4	1	100	95		5		1
金属くず	13,253	114	114		110	4	13,140	13,121	19	13,140		13,140	12,839	301	14,764	414		2	412	1	23,506
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	79,878	780	779	1	780		79,099	78,854	244	79,015	84	78,686	68,833	9,854	68,833	10,633		243	10,411	5	77,128
鋸さい	343						343	343		343		343	343		24,812						24,974
がれき類	381,304	4,064	4,064		3,910	153	377,241	377,241		377,241		377,241	374,747	2,494	398,542	6,557			6,555		404,271
コンクリート片	206,533	3,411	3,411		3,411		203,122	203,122		203,122		203,122	201,272	1,850	206,133	5,261			5,259		209,234
廃アスファルト	144,961	585	585		432	153	144,376	144,376		144,376		144,376	143,925	451	162,859	1,037			1,036		165,487
その他	29,810	67	67		67		29,742	29,742		29,742		29,742	29,550	192	29,550	260			260		29,550
ばいじん	125,020						125,020	125,020		118,365	6,655	125,020	125,020		125,020	1,358	1,358				141,711
動物のふん尿																					
動物の死体	1,682						1,682	650	1,032	1,682		441	414	27	414	27		21	6		414
その他産業廃棄物	20,384	1,710	1,710		929	781	18,674	17,988	686	18,401	273	15,139	9,123	6,017	9,123	7,727		73	7,623	4	9,433
感染性廃棄物	2,604						2,604	2,604		2,337	267	383	87	296	87	296			294		87
混合物等	17,780	1,710	1,710		929	781	16,070	15,384	686	16,064	5	14,757	9,036	5,721	9,036	7,431		73	7,330	4	9,346

表3-3 業種別－発生及び処理・処分状況（平成30年度（2018年度））

(その1)

(単位：/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量 (D)	自己中間処理後量 (E)					自己未処理量 (G)					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)			
					(自己中間処理後の処理内訳)					(自己未処理の処理内訳)						(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		県内	県外		
合計	2,054,578	251,134	1,803,444	954,469	169,172	68,273	930	99,320	1	648	848,975	97,313	2,909	739,207	9,494	52	852,561	3,840	3,840
農業・林業	2,822		2,822								2,822			2,332	476	15	2,822		
漁業	21		21								21			21			21		
鉱業	294	181	113								113			112	1		113		
建設業	471,044	2,875	468,169	28,941	28,699	19,467		8,585		648	439,228			432,890	6,312	26	448,461		
製造業	610,644	219,391	391,253	140,219	66,826	38,764		28,062			251,033	97,313		151,965	1,755	1	181,783		
食料品	332,554	193,773	138,780	6,059	3,122	1,033		2,089			132,721	92,173		40,301	247		42,637		
飲料・飼料	15,517	1,458	14,058	11,932	1,720	863		857			2,126			2,094	32		2,983		
繊維	2		2								2			1	1		2		
木材	378	35	342	144	144			144			198			198			342		
家具	191	75	116								116			116			116		
パルプ・紙	47,570	1,601	45,969	44,860	3,060			3,060			1,109			1,109			4,169		
印刷	1,937	192	1,745	2							1,743			1,743			1,743		
化学	2,223	81	2,142	1,821	589			589			321			310	11		910		
石油・石炭	3,358		3,358								3,358			3,358			3,358		
プラスチック	486	185	301	17	17	17					284			275	9		284		
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石	159,028	16,488	142,539	49,050	31,874	10,696		21,178			93,490	5,140		88,252	98		109,528		
鉄鋼	35,471		35,471	26,155	26,155	26,155					9,316			8,448	867		9,316		
非鉄金属	2,427		2,427								2,427			2,184	243		2,427		
金属	7,596	4,874	2,721	55	55			55			2,666			2,436	229	1	2,721		
はん用機器	276	66	210								210			210			210		
生産用機器	26		26								26			26			26		
業務用機器	21		21								21			4	17		21		
電子部品	35		35								35			35			35		
電気機器	196	41	155	123	89			89			32			32			121		
情報通信機器																			
輸送用機器	472	332	141								141			141			141		
その他	883	190	693								693			693			693		
電気・水道業	937,375	27,658	909,717	782,635	72,389	9,563	930	61,896			127,082			124,274	2		189,908	3,737	3,737
電気業	184,078	27,476	156,602	30,178	7,033	5,968	897	168			126,424			123,616	2		127,489	3,703	3,703
ガス業	256	14	242								242			242			242		
上下水道業	86,411	168	86,243	86,243	7,425	2,751	34	4,640									4,674	34	34
下水道業	666,629		666,629	666,214	57,932	845		57,088			416			416			57,503		
運輸・郵便業	6,277	33	6,244								6,244			6,221	18	5	6,244		
卸・小売業	7,277	182	7,095	683	676			675	1		6,412			6,033	375	4	7,088		
宿泊・飲食サービス業	4,163	160	4,003	18	5			5			3,985		95	3,594	296		3,990	95	95
医療・福祉	4,195	2	4,193	92	11			11			4,100			4,088	13		4,111		
複合サービス事業	237	6	231								231			231			231		
サービス業	4,834	274	4,560	249	25			25			4,311		8	4,138	165		4,336	8	8
その他の業種 ※	5,395	372	5,024	1,632	541	479		62			3,392			3,309	82	1	3,454		

注) ※欄の「その他の業種」は、情報通信業、金融・保険業、不動産・物品賃貸業、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、公務の合計値である。

(その2)

(単位：/年)

業 種	委託処理量													再生利用量 (E1+G1+M1) (R)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)					
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						(L)	委託中間処理量						(M)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳							
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)					(委託処理後の処理内訳)							
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体		県内	県外	業者	自治体	県内				県外			再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	事業者	自治体	処理業者
合計	848,022	9,495	8,756	739	8,549	946	838,527	835,964	2,563	828,145	10,382	772,448	743,587	28,861	909,173	42,196	3,840	1,127	37,230	700	1,160,307			
農業・林業	2,807	476		476	476		2,332	1,251	1,081	2,332		960	886	74	886	550		501	49	15	886			
漁業	21						21	21		21		16	15	1	15	1				1	15			
鉱業	113	1	1		1		112	112		94	18	107	107		107	1				1	288			
建設業	447,787	6,312	6,312		5,532	780	441,475	441,475		441,475		430,731	410,564	20,168	430,030	26,480			26,480	674	432,905			
製造業	181,782	1,755	1,754	1	1,755		180,027	179,965	62	170,043	9,984	157,583	154,406	3,177	290,482	4,932	15	15	4,917	1	509,873			
食料品	42,637	247	247		247		42,389	42,343	46	42,387	2	23,756	23,510	246	116,716	494		3	491		310,489			
飲料・飼料	2,983	32	31	1	32		2,950	2,948	2	2,950		2,893	2,881	13	3,744	45		3	42		5,202			
繊維	2	1	1		1		1	1		1		1	1		2						2			
木材	342						342	342		342		286	285	2	285	2					2			
家具	116						116	116		116		105	104	1	104	1					1			
パルプ・紙	4,169						4,169	4,169		4,169		3,219	3,161	58	3,161	58					58			
印刷	1,743						1,743	1,743		1,714	29	1,600	1,599	1	1,599	1					1			
化学	910	11	11		11		899	899		862	37	533	517	16	517	26					26			
石油・石炭	3,358						3,358	3,358		3,358		3,358	3,358		3,358									
プラスチック	284	9	9		9		275	275		275		227	162	66	179	75					75			
ゴム																								
皮革																								
窯業・土石	109,528	98	98		98		109,430	109,430		109,430		108,120	107,739	381	123,574	479					479			
鉄鋼	9,316	867	867		867		8,448	8,448		2,191	6,258	8,435	8,414	21	34,568	889					889			
非鉄金属	2,427	243	243		243		2,184	2,184		2,184		2,019	1,148	871	1,148	1,114					1,114			
金属	2,720	229	229		229		2,491	2,478	13	2,225	266	1,906	1,191	715	1,191	944		9	935	1	6,065			
はん用機器	210						210	210		210		210	158	52	158	52					52			
生産用機器	26						26	26		26		14	14		14						14			
業務用機器	21	17	17		17		4	4		4		4		4		21					21			
電子部品	35						35	35		35		10	10		10						10			
電気機器	121						121	121		121		103	98	4	98	4					4			
情報通信機器																								
輸送用機器	141						141	141		141		99	12	87	12	87					87			
その他	693						693	693		693		686	47	639	47	639					639			
電気・水道業	186,171	2	2		2		186,169	186,169		186,095	74	163,634	163,534	99	173,098	3,838	3,737			101	200,756			
電気業	123,786	2	2		2		123,784	123,784		123,709	74	123,650	123,563	87	129,531	3,793	3,703			89	157,007			
ガス業	242						242	242		242		242	242		242						242			
上水道業	4,640						4,640	4,640		4,640		4,640	4,640		7,391	34	34				7,559			
下水道業	57,503						57,503	57,503		57,503		35,101	35,089	12	35,934	12				12	35,934			
運輸・郵便業	6,239	18	18		18		6,221	6,221		6,207	14	6,116	5,894	222	5,894	240				240	5			
卸・小売業	7,084	376	376		376		6,708	5,976	732	6,708		4,970	3,228	1,742	3,228	2,118		274	1,844	4	3,410			
宿泊・飲食サービス業	3,895	296	34	262	296		3,599	3,597	2	3,596	3	1,852	1,572	280	1,572	671	95	264	312		1,732			
医療・福祉	4,111	13	13		10	3	4,098	3,430	668	3,860	238	817	188	630	188	643		69	574		190			
複合サービス事業	231						231	228	3	231		230	200	30	200	30		2	28		206			
サービス業	4,328	165	165		7	158	4,163	4,147	16	4,163		2,502	2,045	457	2,045	630	8	2	620		2,319			
その他の業種 ※	3,453	82	82		77	5	3,371	3,371		3,320	51	2,929	949	1,981	1,428	2,062			2,062	1	1,800			

注) ※欄の「その他の業種」は、情報通信業、金融・保険業、不動産・物品賃貸業、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、公務の合計値である。

資料4. 意識調査結果

沖縄県内に所在する排出事業者 200 件（平成 26 年（2014 年）9 月に実施した「平成 26 年度沖縄県産業廃棄物実態調査」の調査対象事業所 4,188 件の中から多量排出事業者等を抽出）、沖縄県内に所在する全ての産業廃棄物処分業者 162 件に対して産業廃棄物に関する意識調査を実施した。それぞれの回答（有効）の内訳は、排出事業者が 164 件（宛先不明 1 件除く。回答率 82.4% = 164/199）、処分業者 102 件（宛先不明 4 件除く。回答率 64.6% = 102/158）となっている。

1. 排出事業者

問 1 有償物の発生、廃棄物の自社処分・保管等について

（1）貴事業所では、平成 30 年度に事業活動に伴って生じた物で、他社に有償で売却した物（A）、あるいは自社の原料や燃料等に利用した有償物（B）が発生しましたか。該当する番号に 1 つ〇をつけてください。

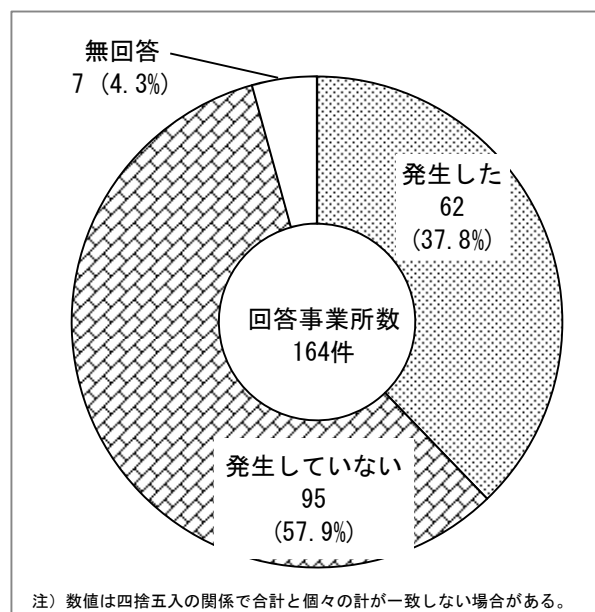
有償で売却した、または自社で利用した場合は、その種類、おおよその量、売却先（都道府県のみ。海外の場合は外国名）、売却先での利用用途（わかる範囲で結構です）をご記入ください（それぞれ①～③の3つまで）

①有償物

事業活動に伴って有償物が発生したと回答のあった事業所は 37.8%（62 件）となっている。

種類別にみると、金属くず、汚泥、ガラス・コンクリート及び陶磁器くず、動植物性残さが多くなっている。また、主な売却先の地域は沖縄県内となっているが、金属くず、動植物性残さなど一部は県外へ売却されているものもある。

主な種類の利用用途では、金属くずは「リサイクル、再生合金」、汚泥は「園芸用土、セメント原料」等となっている。



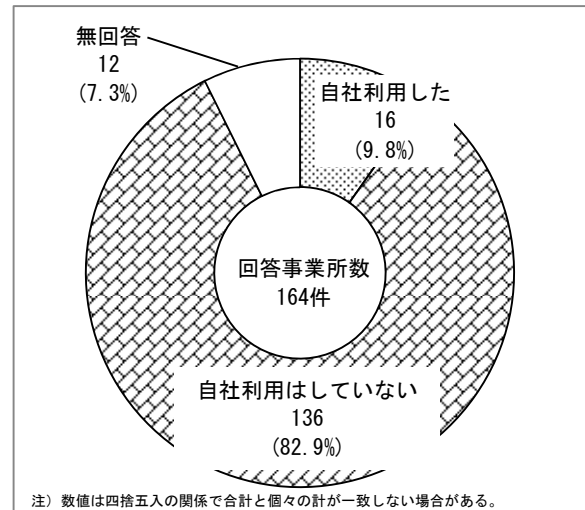
種類	有償物量(t)	売却先地域 (都道府県)	主な利用用途
金属くず	113,646	沖縄県、大阪府	リサイクル、再生合金
汚泥	24,129	沖縄県	園芸用土、セメント原料
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	14,564	沖縄県	擁壁、セメント原料
動植物性残さ	12,862	沖縄県、愛知県	飼料、肥料
燃え殻	4,083	沖縄県	土壌改良、農業肥料
紙くず	3,858	沖縄県	再生紙
ばいじん	3,047	沖縄県	セメント原料
がれき類	2,221	沖縄県	擁壁
その他	2,841		

② 自社利用した物

自社利用の副産物があると回答のあった事業所は9.8%（16件）となっている。

種類別で見ると、動植物性残さ、ばいじん、汚泥等となっている。

また、主な利用用途では、動植物性残さは「ボイラー燃料、肥料、清涼飲料水の原料」、ばいじんは「土木資材」、汚泥は「堆肥、環境対策設備資材」等となっている。

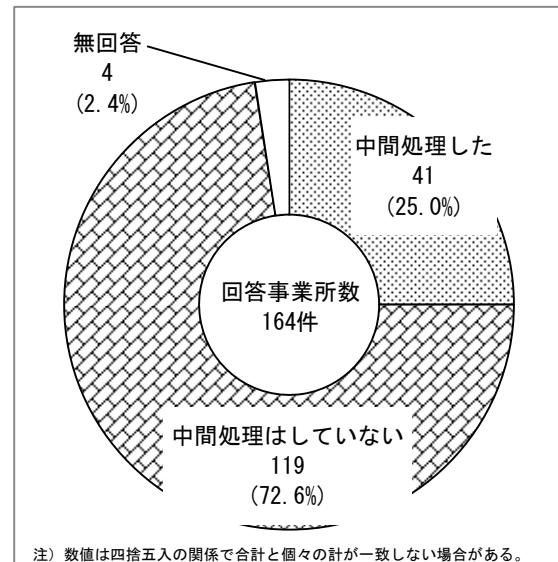


種類	自社利用した量(t)	主な利用用途
動植物性残さ	83,172	ボイラー燃料、肥料、清涼飲料水の原料
ばいじん	2,229	土木資材
汚泥	1,486	堆肥、環境対策設備資材
金属くず	1,376	鉄鋼原料
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	1,283	ブロック製作
廃プラスチック類	2	防草用シート
消化ガス	5,068,761Nm ³	燃料

③ 自社中間処理した物

自社で中間処理したと回答のあった事業所は25.0%（41件）となっている。

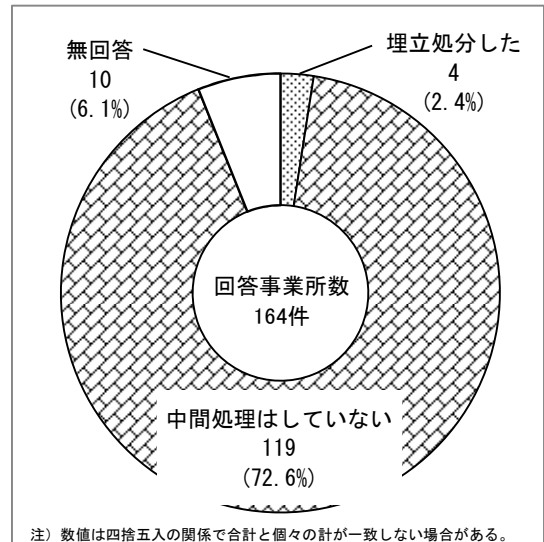
種類別で見ると、汚泥、鉱さい、がれき類、燃え殻等が多くなっている。



種類	自社中間処理した量(t)
汚泥	128,883
鉱さい	21,176
がれき類	13,849
燃え殻	13,767
動植物性残さ	6,646
紙くず	4,000
がれき類	190
廃プラスチック類	5

④ 自社埋立処分した物

自社埋立処分したと回答のあった事業所は 2.4% (4 件) となっており、種類別では、燃え殻、汚泥、ばいじんとなっている。

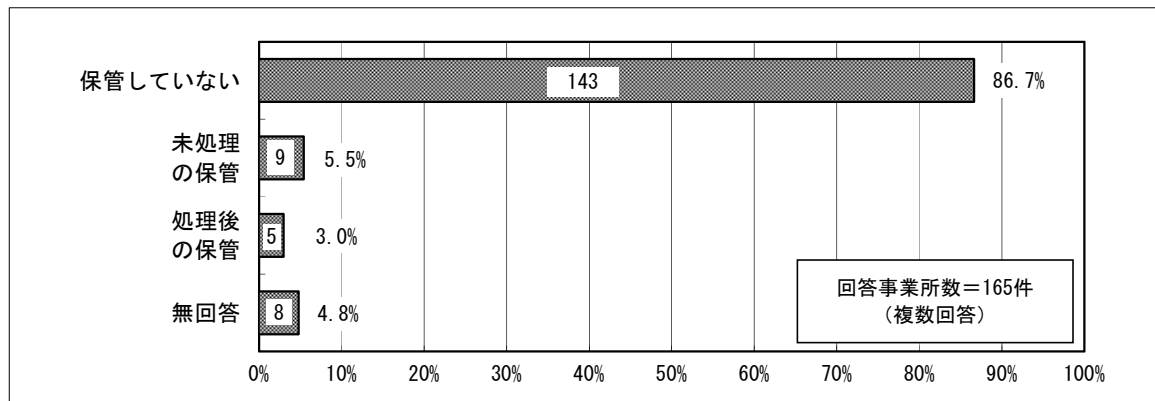


種類	自社埋立処分した量 (t)
燃え殻	2,814
汚泥	1,168
ばいじん	766

⑤ 自社保管物

自社保管物があると回答のあった事業所は 8.5% (14 件) で、内訳は未処理保管は 5.5% (9 件)、処理後保管は 3.0% (5 件) となっている。

種類別でみると、未処理保管は鉱さい、ゴムくず、ばいじん、がれき類等があり、処理後保管は鉱さい、紙くず等がある。



※ 複数回答のため、各回答の合計数は 165 件となっている。

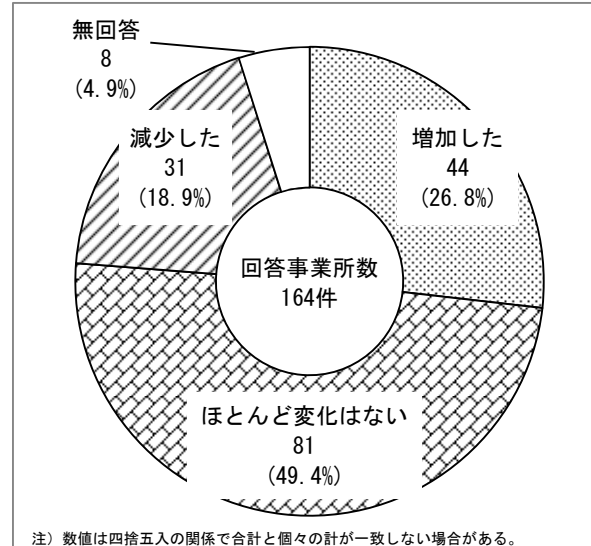
種類	自社未処理保管量 (t)	自社処理後保管量 (t)
鉱さい	19,185	7,147
ゴムくず	500	—
ばいじん	344	—
がれき類	160	—
金属くず	7.2	—
汚泥	—	90
紙くず	—	3,000
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	—	140

問 2 産業廃棄物の排出量について

貴事業所における平成 30 年度の産業廃棄物の排出量は、前年度（平成 29 年度）に比べて変化しましたか。該当する番号に 1 つ〇をつけてください。また、おおよその増減率、その理由等をお聞かせください。

平成 30 年度の産業廃棄物の排出量については、前年度と比べて「ほとんど変化はない」と回答した事業所が 49.4%（81 件）で最も多く、「増加した」が 26.8%（44 件）、「減少した」が 18.9%（31 件）と、増加したと回答した事業所の方が多くなっている。

排出量の増減理由をみると、「受注量の拡大・縮小」「出荷量・製造量の増加・減少」など景気・経済的理由が大部分を占めているほか、建設業で「米軍基地関係からの廃棄物収集運搬業務の請負」による排出量の増加を挙げる事業所もあった。



< 増加の理由 >

工事件数の増加
大型工事受注のため。
献血患者数が増加し、混合廃棄物、医療機器等の処分が多かったため。
製品生産量の増加と廃棄物受け入れ先の引受量の増加
サトウキビ生産の増加
下水道流入水量が増加に伴い、発生汚泥が増加
H30年度より米軍基地関係からの廃棄物収集運搬業務を請け負い始めたため。

< 減少の理由 >

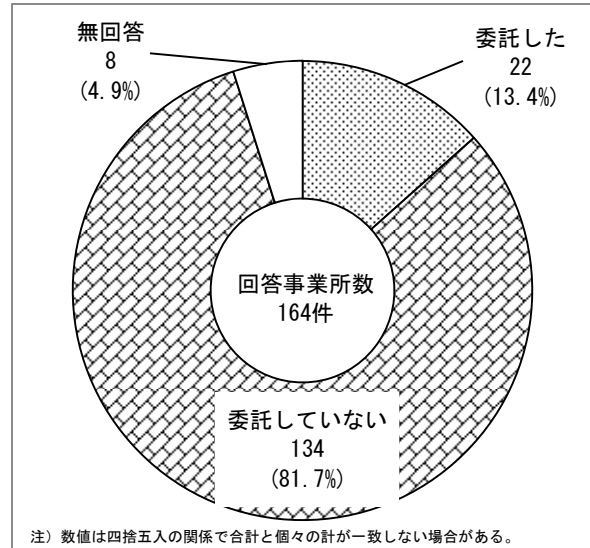
製品出荷数量減に伴い、廃棄物の量も減少
請負工事減少
石炭消費量の減少
工事高の減少及び分別による産業廃棄物排出量の削減
原水濁度の低下による浄水発生土の減少

問 3 産業廃棄物の県外処理について

(1) 貴事業所では、平成 30 年度に県外業者に中間処理を委託しましたか。該当する番号を 1 つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、委託先（県名、業者名）について、ご記入ください。

産業廃棄物の中間処理について、県外業者に処理を「委託した」事業所は 13.4%（22 件）と約 1 割であり、約 8 割（134 件、81.7%）の事業所は県外業者への委託を行っていない。

県外業者への委託を行っている産業廃棄物の種類は、ばいじん、感染性廃棄物、廃油等が多く、委託先で見ると福岡県、山口県、大阪府等への処理委託が多くなっている。

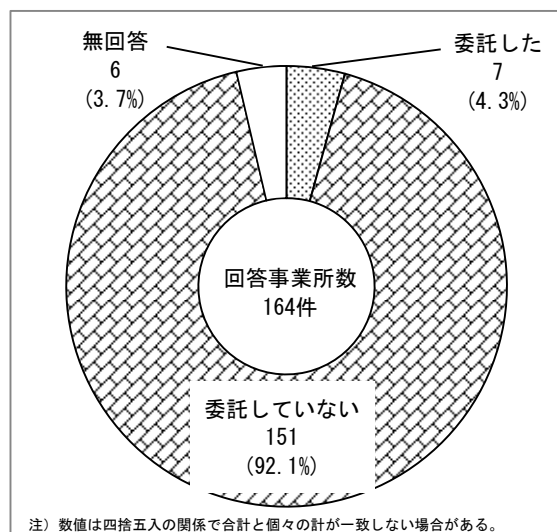


種類	委託量 (t)	県外委託先
ばいじん	4,500	福岡県
感染性廃棄物	2,971	山口県、福岡県
廃油	952	福岡県
廃酸	316	大阪府
汚泥	106	福岡県、東京都
廃塗料等	36	福岡県
燃え殻	6	大阪府

(2) 貴事業所では、県外業者にリサイクル（再生利用）を委託しましたか。該当する番号を1つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、主な委託先、利用用途（わかる範囲）について、ご記入ください。

リサイクル（再生利用）について、県外業者にリサイクルを「委託した」事業所は4.3%（7件）と僅かで、約9割（151件、92.1%）の事業所は県外業者への委託は行っていない。

県外業者にリサイクルを委託した産業廃棄物の種類はがれき類が大部分を占めている。燃え殻は主にバナジウムの取り出しに利用されている。

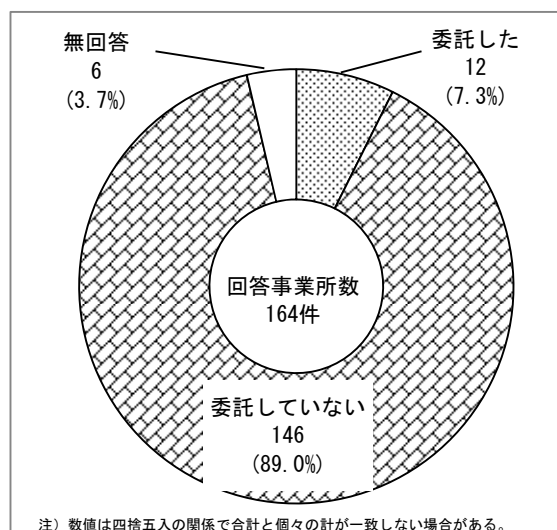


種類	委託量 (t)	主な利用用途	県外委託先
がれき類	807	再生利用	福岡県
廃プラスチック類	70	記入無し	福岡県
燃え殻	6	バナジウムの取り出し	大阪府
汚泥	4	セメント原料	福岡県

(3) 貴事業所では、県外業者に埋立処分を委託しましたか。該当する番号を1つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、委託先について、ご記入ください。

埋立処分について、県外業者に埋立処分を「委託した」事業所は7.3%（12件）と僅かで、約9割（146件、89.0%）の事業所は県外業者への委託は行っていない。

県外業者への委託を行っている産業廃棄物の種類は、ガラス・コンクリート及び陶磁器くず、がれき類、管理型混合廃棄物、感染性廃棄物等で、委託先は宮崎県、北海道、鹿児島県等となっており、主に九州地区が多くなっている。

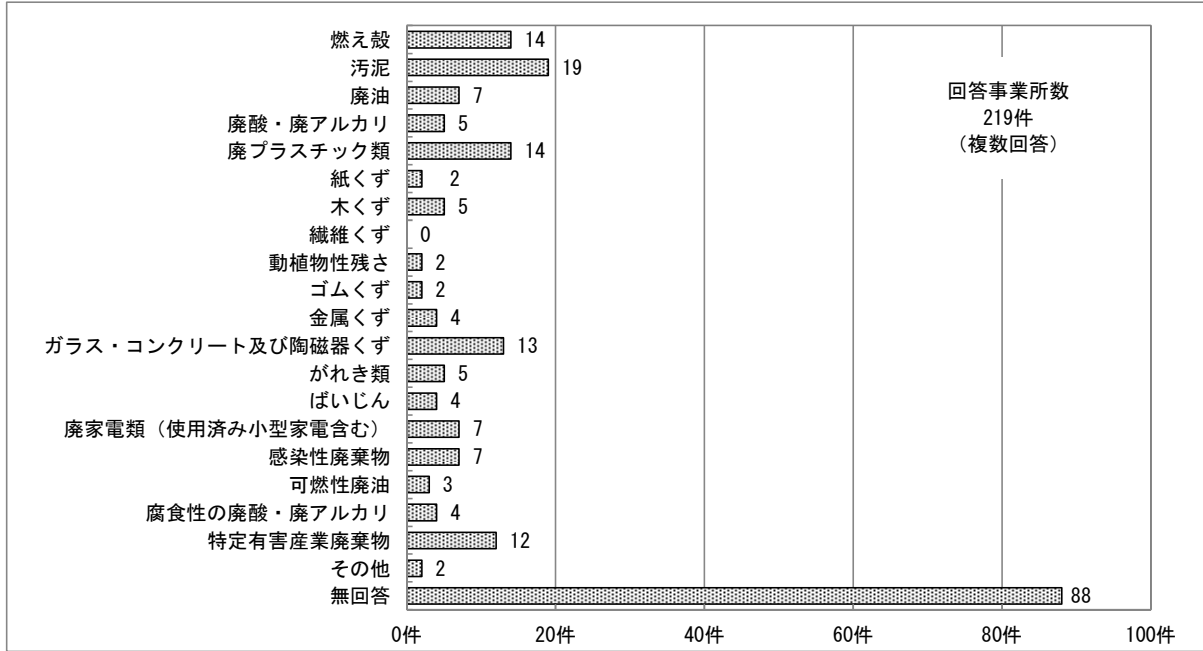


種類	委託量 (t)	県外委託先
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	1,251	宮崎県、北海道、福岡県
がれき類	1,041	鹿児島県
管理型混合廃棄物	52	熊本県、宮崎県
感染性廃棄物	38	大分県
汚泥	13	宮崎県
廃石綿等	2	佐賀県、熊本県
金属くず	0.02	熊本県

問 4 産業廃棄物の不適正処理防止への取り組みについて

名護市安和区の「沖縄県公共関与産業廃棄物管理型最終処分場」が完成し、令和元年12月より供用開始予定となっています。県内において、当該施設の供用開始後も以下の品目に対して不足していると感じる処理施設（中間処理施設、最終処分場など）はありますか。該当する番号に○をつけてください（複数回答可）。

県内において、不足していると感じる品目の処理施設（中間処理施設、最終処分場など）については、「汚泥」（19件）が最も多く、次いで「燃え殻」、「廃プラスチック類」（いずれも14件）となっている。



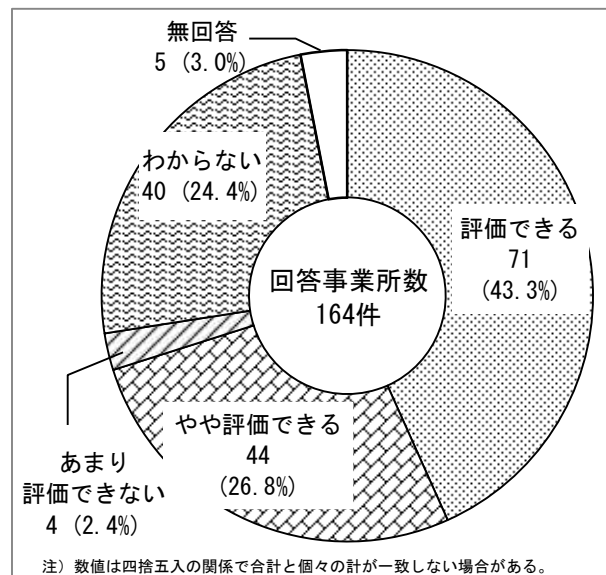
※複数回答のため、各回答の合計数は219件となっている。

問 5 産業廃棄物税について

(1) 沖縄県では、平成18年4月1日から「産業廃棄物税（法定外目的税）」を導入しています。その税収は、産業廃棄物の排出抑制、再生利用、適正処理を推進するため、①公共関与による産業廃棄物最終処分場の周辺環境整備、②事業者等による排出抑制・リサイクル等への支援、③処理施設整備への支援、④処理業の優良化の促進等の施策に充てています。貴事業所では、これらの税収の使途・事業等について、どのようにお考えですか。該当する番号に1つ○をつけてください。

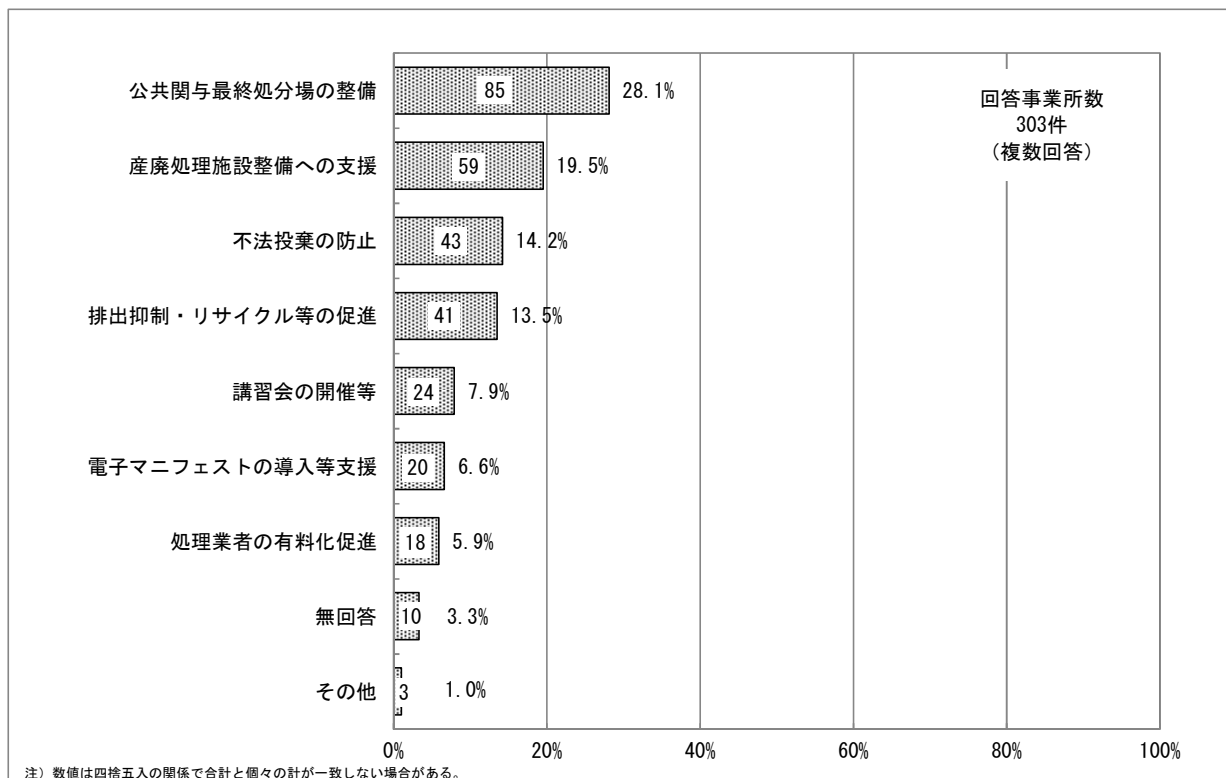
税収の使途・事業等については、「評価できる」が43.3%（71件）で、「やや評価できる」（44件、26.8%）を合わせると約7割（70.1%）を占めている。

一方、「あまり評価できない」は2.4%（4件）、「評価できない」はゼロで、「わからない」が24.4%（40件）となっている。



(2) 貴事業所が望む税収の使途・事業等について、該当する番号に○をつけてください(複数回答可)。

排出事業者が望む税収の使途・事業等については、「公共関与による産業廃棄物処分場の整備を強化すべき」(85件、28.1%)が最も多く、次いで、「産業廃棄物処理施設整備への支援を強化すべき」(59件、19.5%)、「不法投棄の防止」(43件、14.2%)等の意見が多くなっている。



※複数回答のため、各回答の合計数は303件となっている。

問 6 その他

産業廃棄物の処理等に関する課題・問題点、県に対する要望等、ご自由にお書き下さい。

産業廃棄物の処理に関する課題や問題点、県への要望は以下のとおりであり、県内の産業廃棄物処理施設の不足に伴い、新たな施設の整備を望む意見が多くなっている。また、離島における処理体制についても整備を望む意見がある。

産業廃棄物処理等に関する課題・問題点・要望等

島内に処分場がない地域への海上輸送支援

多種多様な産業廃棄物を処理できる処理施設を造ってほしい。

産業廃棄物の処理業者に限りがあり受け入れられない場合を考えると不安になる。県外は高額すぎる。

電子マニフェストの推進（特に収集運搬業者）、管理票交付等状況報告書や排出事業者調査票の電子化

産業廃棄物管理票交付等状況報告について、沖縄県内の各保健所毎に提出となっていますが、沖縄県内一括で提出できるようにしてほしい。

公共施設において県産のリサイクル品の使用を義務化してほしい。

現在の沖縄の廃棄物処理には制約があり、今後の沖縄産業等を考えた場合に不安があるため県も一丸となり廃棄物処理に注力してもらいたい。

産業廃棄物に関する情報をもっと発信してほしい。

12月から供用開始する沖縄県の最終処分場も15年の運用と聞いています。県内の最終処分場の更なる整備、充実を要望します。

2. 処分業者

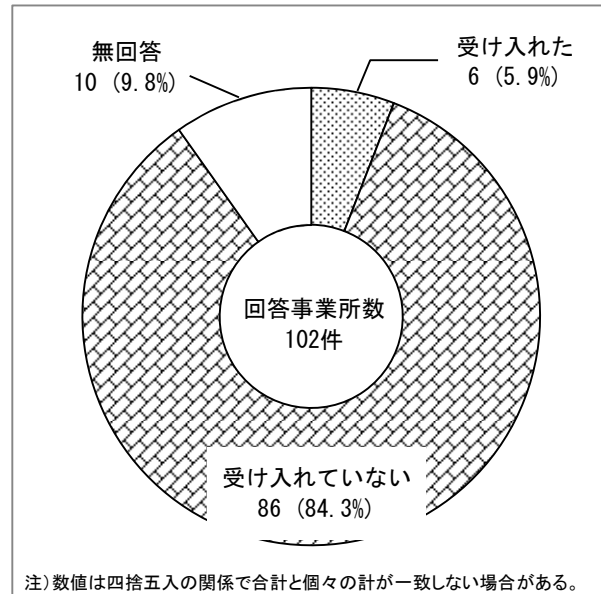
問 1 米軍廃棄物の受入について

貴事業所では、平成 30 年度に米軍基地からの廃棄物等（①有価物・有償物、②産業廃棄物、③一般廃棄物のいずれか）を受け入れましたか。該当する番号に○をつけてください。なお、受け入れた場合は、年間の受入総量とそのうち上位 3 件の排出場所（基地名）、年間の受入量、主な種類、資源化用途、処理方法等を記入してください。

①有価物・有償物について

米軍基地から有価物・有償物を「受け入れた」と回答した事業所は 5.9%（6 件）となっている。

回答のあった事業所について、排出場所（基地名）、年間受入量、主な種類等をまとめると、以下のとおりである。

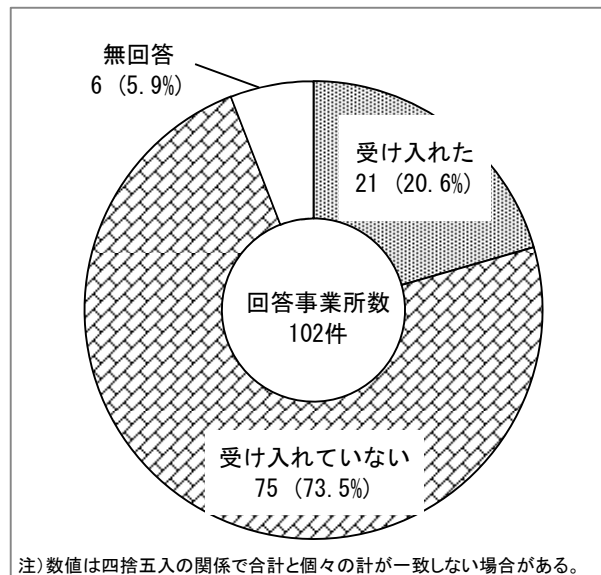


排出場所(基地名)	年間受入量 (t)	主な種類	主な資源化用途
牧港補給地区	2,015	鉄くず	製鋼原料
嘉手納飛行場	260	記入無し	記入無し

②産業廃棄物について

米軍基地から産業廃棄物を「受け入れた」と回答した事業所は 20.6%（21 件）となっている。

回答のあった事業所について、排出場所（基地名）、受入量、主な種類等をまとめると、以下(次頁)のとおりである。

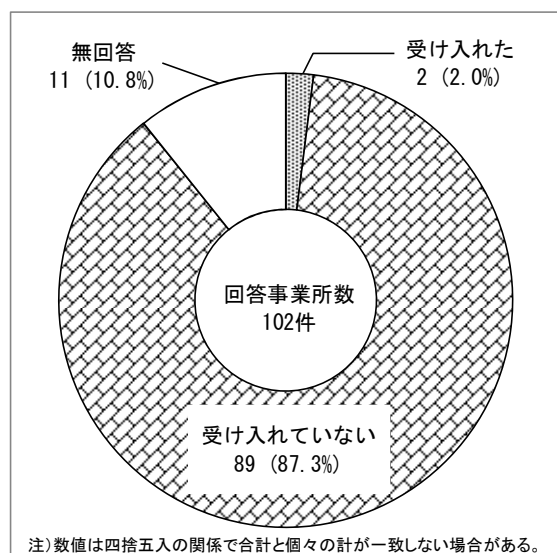


排出場所(基地名)	年間受入量 (t)	主な種類	主な処理方法
嘉手納飛行場	31,801	アスファルトがら	再生利用、破碎
		コンクリートがら	破碎
		木くず、廃プラ	破碎、選別
		陶磁器くず	破碎、選別
		廃タイヤ	破碎
		廃蛍光管等	破碎、研磨・洗浄・固化
キャンプ・シュワブ	4,374	コンクリートがら	中間処理
		汚泥	焼却、中間処理
		アスファルトがら	破碎
		がれき類	破碎
キャンプ瑞慶覧	3,274	コンクリートがら	破碎
		アスファルトがら	再生利用
		汚泥	焼却
		木くず、廃プラ	破碎
		がれき類	破碎
		廃タイヤ	破碎
		廃蛍光管等	破碎、研磨・洗浄・固化
チムワン・タンクファーム	1,436	アスファルトがら	破碎
キャンプ・ハンセン	920	汚泥	焼却、中間処理
		コンクリートがら	中間処理
		アスファルト廃材	破碎
		アスファルトがら	破碎
トリイ通信施設	605	アスファルト廃材	破碎
普天間飛行場	454	汚泥、混合廃棄物	選別、破碎、切断
		アスファルトがら	再生利用
キャンプ・コートニー	446	汚泥	中間処理
		廃タイヤ	破碎
ホワイト・ビーチ地区	330	コンクリートがら	破碎
		汚泥	中間処理、固液分離
牧港補給地区	192	木くず、廃プラ	破碎、選別
		がれき類	破碎、選別
		廃蛍光管等	破碎、研磨・洗浄・固化
キャンプ・シールズ	130	汚泥	中間処理、固液分離
		無機汚泥	造粒固化、再生利用

③一般廃棄物について

米軍基地から一般廃棄物を「受け入れた」と回答した事業所は 2.0% (2 件) となっている。

回答のあった事業所について、排出場所(基地名)、受入量、主な種類等をまとめると、以下のとおりである。



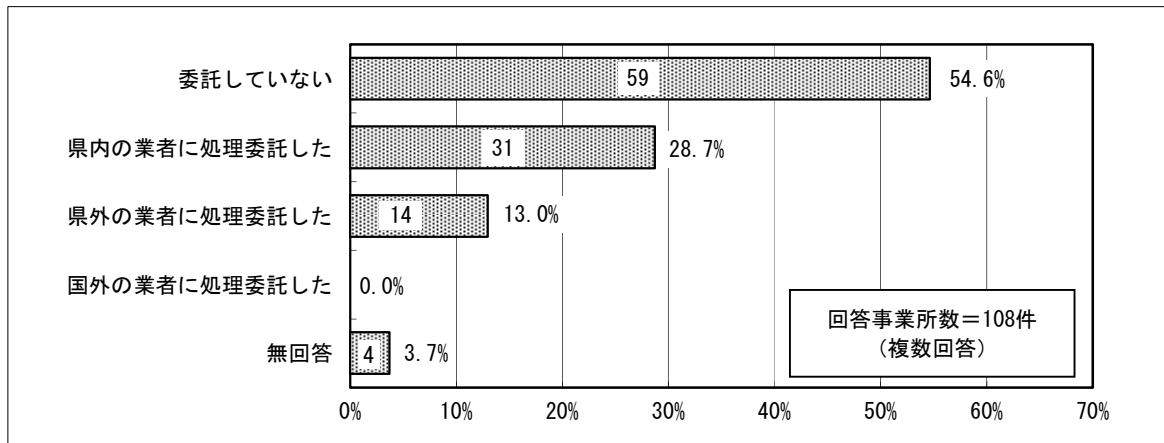
排出場所(基地名)	年間受入量 (t)	主な種類	主な処理方法
嘉手納飛行場	8,118	混合廃棄物	焼却
キャンプ・ハンセン	4,484	混合廃棄物	焼却、圧縮、埋立
キャンプ瑞慶覧	4,336	混合廃棄物	焼却
牧港補給地区	2,329	混合廃棄物	焼却

問 2 中間処理残さ物の処分について

(1) 貴事業所では、平成 30 年度に自社中間処理後の残さ物を県内・県外業者または国外業者に処理委託しましたか。該当する番号を1つ選び○をつけてください。また、委託している場合は、主な種類、おおよその量、委託先(都道府県名(国名)、業者名)など委託内容について、ご記入ください(主な種類2つまで)。

中間処理後の残さ物の処分については、「委託していない」(59件、54.6%)が最も多く、次いで、「県内の業者に処理委託した」が28.7%(31件)、「県外の業者に処理委託した」が13.0%(14件)となっており、「国外の業者に処理委託した」と回答した事業所はゼロであった。

また、県内及び県外委託の内容(種類、委託量、委託先等)については以下のとおりである。



※複数回答のため、各回答の合計数は108件となっている。

< 県内委託の状況 >

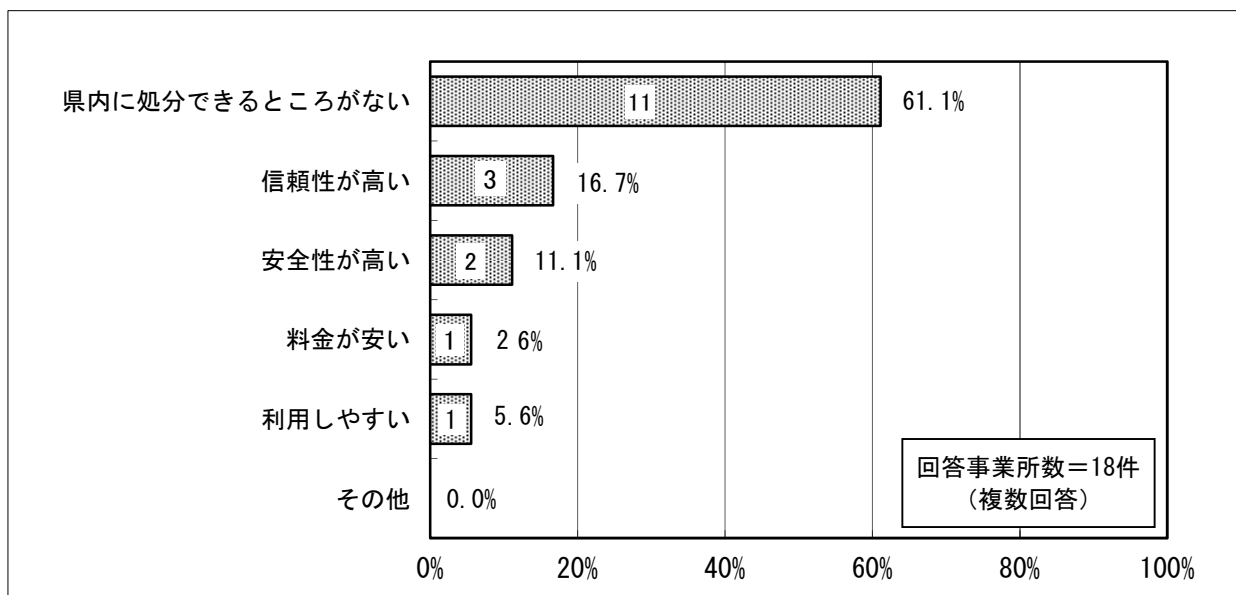
委託の内容	主な種類	年間委託量 (t)
中間処理	廃タイヤ、廃プラ、混合廃棄物、木くず	1,058
	木くず、紙くず、繊維くず	750
	汚泥	698
	13号廃棄物	374
	混合廃棄物	343
	廃プラ	70
	木くず	61
	木、廃プラ	57
	石膏ボード、混合廃棄物	52
	木くず、蛍光管	9
再生利用	木くず	25,307
	金属くず	5,385
	燃え殻	2,995
	汚泥	594
	廃プラ	520
	動物油脂	383
	ガラスくず	90
埋立処分	廃プラ	4,134
	廃プラ、ガラス、がれき類	2,140
	がれき類	695
	燃え殻	47
	ガラス、コンクリート、陶磁器くず	10
	廃プラ、紙くず	2
	木くず	1

＜県外委託の状況＞

委託の内容	主な種類	年間委託量（t）	委託先
中間処理	廃プラ類	680	鹿児島県
	木くず	615	熊本県
	石膏ボード、がれき類	586	静岡県
	石膏ボード	562	山口県
	木くず、紙くず、繊維くず	509	鹿児島県
	蛍光管、乾電池、血圧計	32	北海道
再生利用	木くず	16,744	香川県、熊本県
	廃プラ	150	山口県
	RPF（固形燃料）	70	福岡県
埋立処分	混合廃棄物	1,245	宮崎県、大分県
	がれき類	1,150	宮崎県
	石膏ボード	130	宮崎県
	ガラスくず	128	宮崎県
	土砂ガラス	100	宮崎県
	廃プラ類	22	鹿児島県

（２）上記設問で「３ 県外の業者に処理委託した」、「４ 国外の業者に処理委託した」に○印をつけた方にお聞きします。それはどういう理由ですか。該当する番号に○印（２つまで）をつけてください。

県外委託の理由については、「県内に処分できるところがない」（１１件、６１．１％）が最も多くなっている。次いで、「信頼性が高い」（３件、１６．７％）となっている。

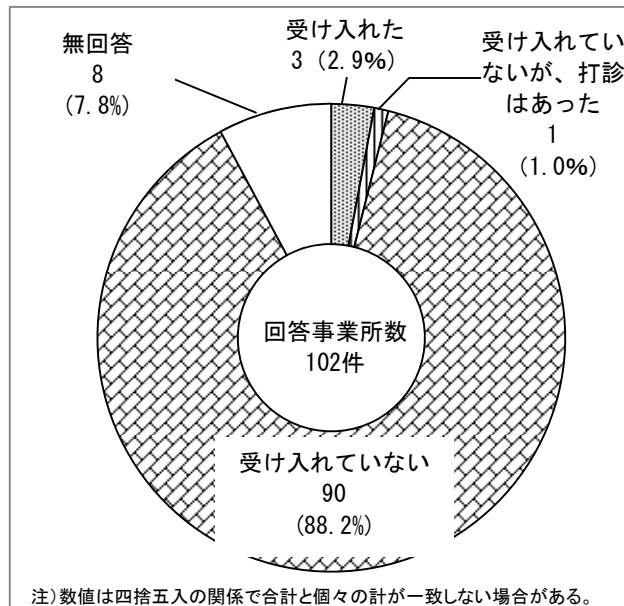


※複数回答のため、各回答の合計数は18件となっている。

問3 県外から搬入のあった産業廃棄物について

貴事業所では、平成30年度に県外から処理・処分を目的とする産業廃棄物を受け入れましたか。該当する番号を選び○をつけてください。また、受け入れた場合は、その種類・量等をご記入ください。

県外からの産業廃棄物の受入については、「受け入れていない」(90件、88.2%)が最も多く、次いで「受け入れた」が2.9%(3件)、「受け入れていないが、打診はあった」が1.0%(1件)であった。受入内容は「廃プラ」、「医療廃棄物」、「廃タイヤ」となっており、いずれも中間処理となっている。

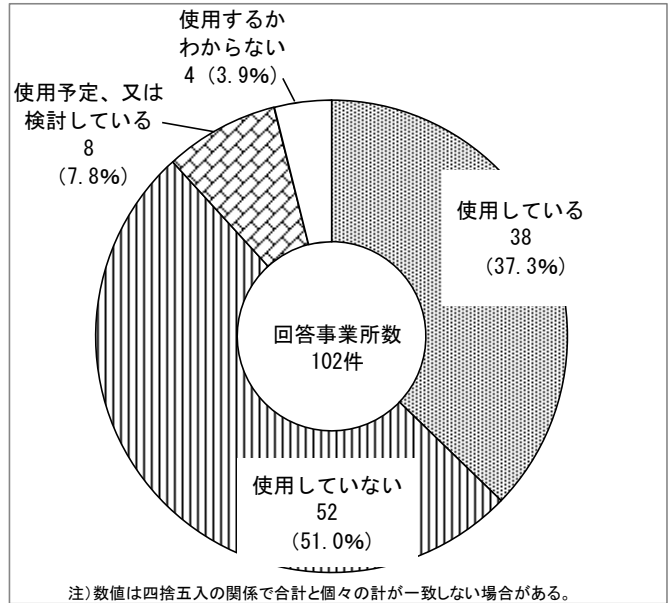


受入の内容	種類	重量 (t)	排出地
中間処理	廃プラ	520	東京都
中間処理	医療廃棄物	16	鹿児島県
中間処理	廃タイヤ	1.8	鹿児島県

問 4 電子 manifests の使用について

(1) 貴事業所における、電子 manifests について該当する番号に1つ○をつけてください。

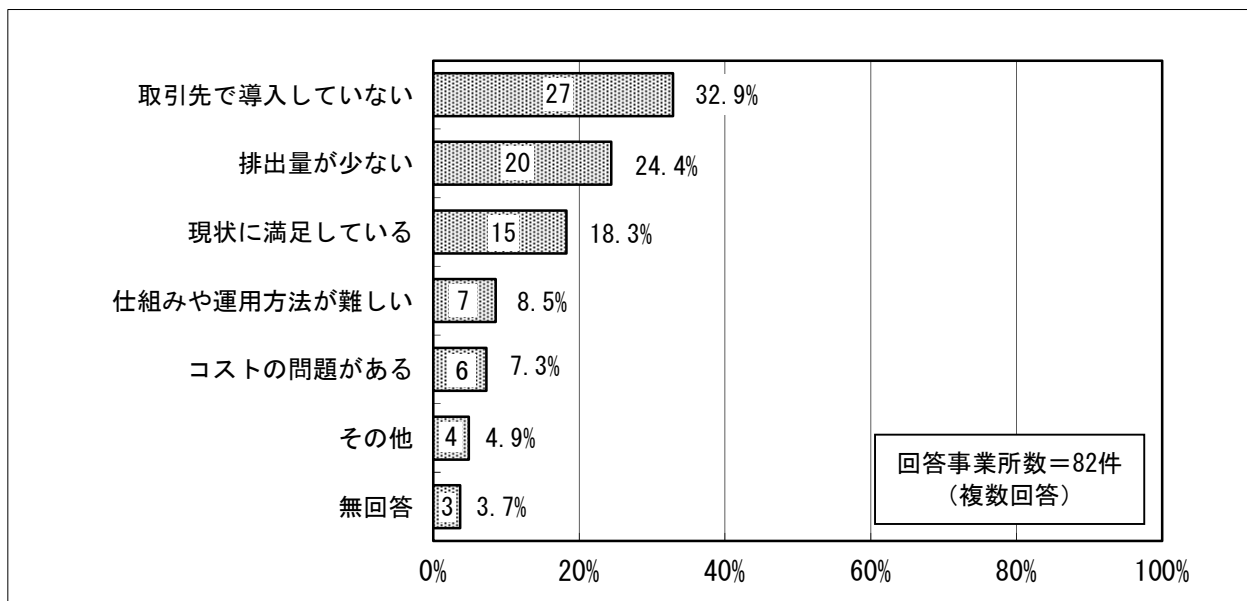
電子 manifests の使用については、「使用している」が 37.3% (38 件)、「使用予定、又は検討している」が 7.8% (8 件)となっている。一方、「使用していない」が 51.0% (52 件)、「使用するかわからない」が 3.9% (4 件)で、合わせると5割を超えており、あまり普及されていない状況となっている。



(2) 「使用していない」、「使用するかわからない」に○印をつけた方は、その理由として該当する番号に○をつけてください(複数回答可)。

電子 manifests を使用していない理由については、「取引先で導入していない」(27 件、32.9%)が最も多く、次いで、「排出量が少ない」(20 件、24.4%)となっている。

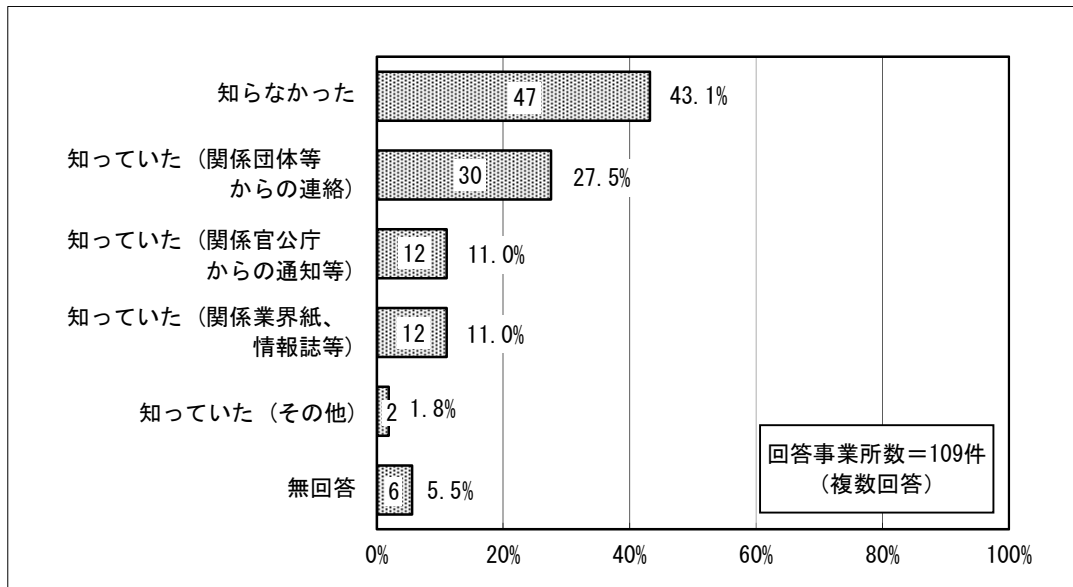
また、その他の理由としては、「PCを持っていない」、「特別管理廃棄物を排出していないため」等が挙げられる。



※ 複数回答のため、各回答の合計数は 82 件となっている。

(3)平成29年度の法改正により、特別管理産業廃棄物を年50トン以上排出する事業者には、電子マニフェストの使用が義務づけられました(令和2年4月1日施行)。これにともない、義務化の対象事業者と契約を結ぶ場合は、処理業者も電子マニフェストを使用しなければいけません。このことを知っていましたか、該当する番号に○をつけてください(知っている場合は複数回答可)。※電子マニフェストについての詳しい情報は、日本産業廃棄物処理振興センターのホームページ(<https://www.jwnet.or.jp/jwnet/index.html>)をご覧ください。

電子マニフェストの使用義務については、「知らなかった」が47件(43.1%)、「知っていた」は全体で56件となっている。「知っていた」の情報元では、「関係団体等からの連絡」(30件、27.5%)が最も多く、次いで「関係官公庁からの通知等」、「関係業界紙、情報誌等」(いずれも12件、11.0%)となっている。



※複数回答のため、各回答の合計数は109件となっている。

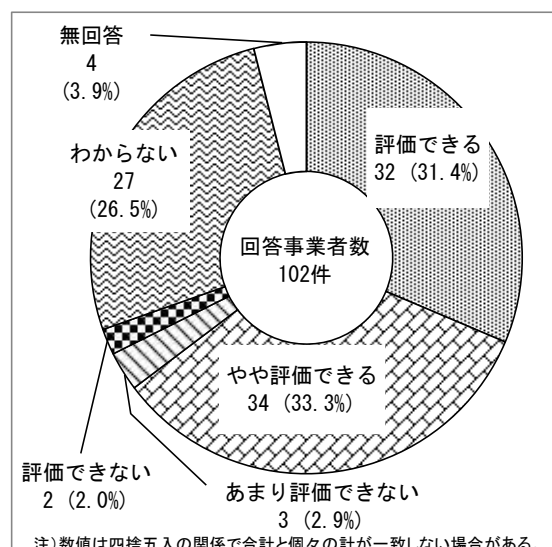
問5 産業廃棄物税導入による影響・効果について

(1)沖縄県では、平成18年4月1日から「産業廃棄物税(法定外目的税)」を導入しています。その税収は、産業廃棄物の排出抑制、再生利用、適正処理を推進するため、①公共関与による産業廃棄物最終処分場の整備、②事業者等による排出抑制・リサイクル等への支援、③処理業の優良化の促進、④不法投棄等防止対策等の施策に充てています。

貴事業所では、これらの税収の使途・事業等について、どのようにお考えですか。該当する番号に1つ○をつけてください。※税制度・使途等については、県ホームページの税務課、環境整備課のサイト(<http://www.pref.okinawa.jp/site/somu/zeimu/kazei/7631.html>)をご覧ください。

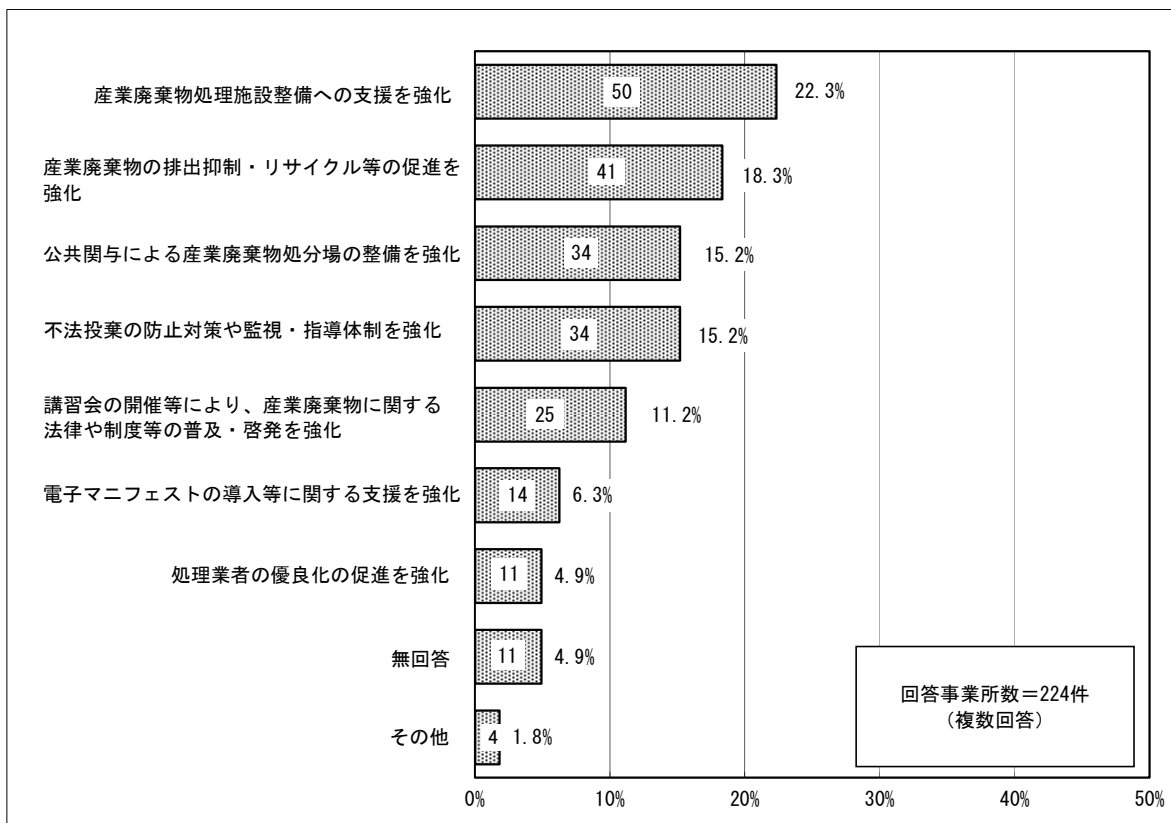
税収の使途・事業等については、「やや評価できる」が33.3%(34件)と最も多く、次いで、「評価できる」が31.4%(32件)となり、合わせて約6割を占めている。

一方、「あまり評価できない」は2.9%(3件)、「評価できない」は2.0%(2件)である。「わからない」は26.5%(27件)となっている。



(2) 今後、税収の使途・事業として、どのような施策を充実すべきだとお考えですか。該当する番号に○をつけてください（複数回答可）。

処分業者が望む税収の使途・事業等については、「産業廃棄物処理施設整備への支援を強化」（50件、22.3%）が最も多く、次いで、「産業廃棄物の排出抑制・リサイクル等の促進を強化」（41件、18.3%）、「公共関与による産業廃棄物処分場の整備を強化」、「不法投棄の防止対策や監視・指導体制を強化」（いずれも34件、15.2%）等の意見が多くなっている。



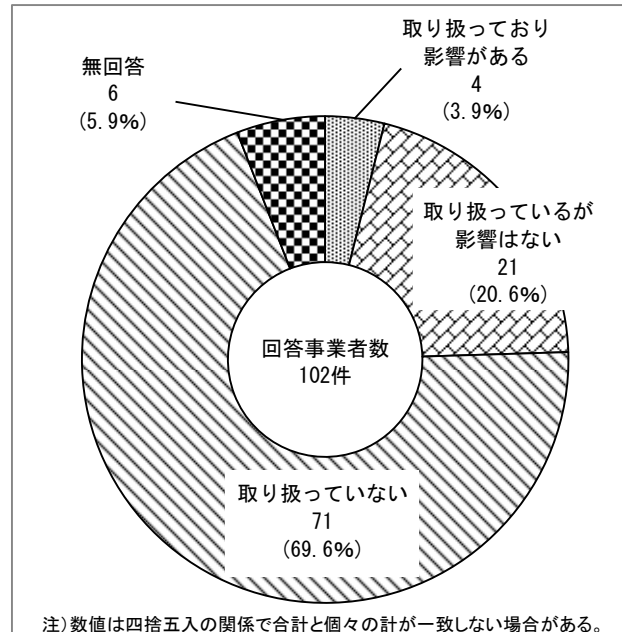
※複数回答のため、各回答の合計数は224件となっている。

問6 諸外国による使用済みプラスチック等の輸入禁止措置による影響について

平成29年度末に中国では、廃プラスチック等の輸入制限を施行し、諸外国においても資源ごみの輸入制限の動きが強まっています。

現在、貴事業所では、産業廃棄物の廃プラスチック類の取り扱いがありますか。該当する番号に1つ〇をつけてください。また「取り扱っており影響がある」に〇印をつけた方は、主な品目と具体的な影響をご記入ください。

輸入禁止措置による影響については、「取り扱っていない」が69.6% (71件)と最も多く、次いで「取り扱っているが影響はない」20.6% (21件)となっている。「取り扱っており影響がある」と回答したのは4業者と回答業者全体の約4%とごくわずかで、「廃プラ類」、「廃塩ビ管」の他に「タイヤ」等、プラスチック以外の品目も影響を受けている。



主な品目	具体的な影響
廃塩ビ管	処分費の値上がり
タイヤ	2トン以上の大型車のタイヤ処理が増加
廃プラ類	受入量が増加傾向にある
農業用ネット類	再生可能品目として輸出していたが現在は安定型処分場で埋立している

問6 その他

産業廃棄物の処理等に関する課題・問題点、県に対する要望等、ご自由にお書き下さい。

産業廃棄物の処理に関する課題や問題点、県への要望は以下のとおりであり、施設整備への支援のほか、法制度について指導等を望む意見がある。

産業廃棄物処理等に関する課題・問題点・要望等
排出事業者に対して廃棄物処理法等についての指導をしてほしい。
収集業者に対して伝票の記入の徹底を指導してほしい。
アスファルト廃材の受入量が減少しており、再生販売と受入量のバランスが悪く再生資材の販売を調整して縮小販売している。
産業廃棄物処理施設の受け入れ時間を延長していただきたい。 朝8時～17時まで現場作業のため作業を早く切り上げる必要がある。
民間業者は業務の変更等が急に決まるため、変更申請にかかる許可承認に時間がかかると業務に支障が出てしまう。 法律で決められた期間内で許可証を発行してほしい。